



Start up!!

Jun. 2022 **9**



- 活動報告
- 今後のスケジュール
- 9月誕生日メンバー紹介
- 新入会員紹介

特集

50周年実行委員会委員長

柴田 祐希君インタビュー

Interview

メンバーインタビュー

JCで本当に成長できたと実感

50周年実行委員会委員長

柴田 祐希君

会員の生き様にスポットを当てていく本コーナー。第七回は50周年実行委員会委員長の柴田 祐希（しばたゆうき）君にお話を聞いてきました！ぜひ最後までご覧下さい。

—本日はよろしくお願ひします。

柴田委員長（以下、柴）「よろしくお願ひします」

—まずは、お仕事は何をされていますか？

柴「仕事は、産業廃棄物の収集運搬処理業をやっています」

—どれくらいいられてるんですか？

柴「大学卒業して、ナフコを十ヶ月で退職しまして、それからなので、十年弱くらいですかね」



—今の仕事をやろうと思ったきっかけはなんだだったんですか？

柴「父がもともと創業者で、前専務が退職された後に僕が後釜で入ってきたって感じですね」

—なるほど、ありがとうございます。じゃあ早速JCの話聞いていくんですけど、まずはJCに入ったきっかけを教えてくださいいいですか？

柴「はい。入ったきっかけは、今任理事長から声をかけて頂いて、その時に祐（希）も入ったらいんじゃないかっていうことで、何も知らないでJCに入るような形になりました」

—なるほど。じゃあ今任理事長とは元々知り合いですか？

柴「いえ、兄貴が今任理事長と同級生で、僕も中学校が一緒だったんで、名前だけは知ってたって感じですよ。で、たまたま浅川中学校の集まりの時に今任理事長が来て、その時に初めてお会いして、JC入りなよって感じで。で、当時はまだ二十五、六歳だったんで、社会のこと勉強したいなと思つてJCに入ろうと思ひました」

—二五、六っていうと、結構歴が長いんですよね？

柴「そうですね。今年で七年か八年くらいですね」

—長いですね！じゃあ今任理事長と変わらないうらいですか？

柴「そうですね。一、二年くらいしか変わ

らないと思います。寺崎常任理事と同じ日に入りました」

—そうなんです。では50周年実行委員長ということですが、どんなことをしてるんでしょうか？

柴「はい。ひびきJCが去年で五十周年を迎えまして、コロナウイルス感染症の拡大によって今年に延期となった式典事業を私が引き継ぐ形になり、来月の九月十一日に先輩方や来賓の方々をお呼びして、式典を執り行うという形です」

—ありがとうございます。どうですか？大変ですか？

柴「そうですね（笑）大変ですね（笑）昨日もそれこそシニア役員会議に行かせてもらったんですけど、出ごことがちょこちょこ増えたり、今は（50周年式典の）招待状が返ってきてるので、その招待状の整理をしている形ですね」

—それは大変ですね。ちなみに委員長の経験はあるんですか？

柴「副委員長はありましたが、委員長の経験っていうのは今まではないですね。子

供が年子で産まれて、ちよつと妻の方から「J.Cと距離を置いてくれ」とご指導があつて、あまり活動ができなかつた感じですね」

「家族は大事ですもんね。じゃあお子さんの件がなければ委員長をやりたいかってみたいなのはあるんですか？」

柴「やりたかつた…ですね！」

「あ、そうなんです！」

柴「……」

「……」

二人「(爆笑)」

「うそですね(笑)」

柴「(笑)。周りを見てたら委員長は大変だかつていうのは感じてたので、やりたかつたかと言われればやりたかつたとは言い切れないですね(笑)」

「なるほど(笑)。じゃあちよつと家庭の話も出たんですけど、休みの日はどうやって過ごしてるんですか？」

柴「仕事が休みの時は子供と海に行ったり、公園に行ったり、最近では嫁と子供二人連れて若松の海に行きました」

「素晴らしいですね。仕事もJ.Cもこなしつつ、プライベートの時間っていうのはどうやって捻出してらるんですか？」



柴「まあJ.Cをしているときは家族や趣味の時間を犠牲にせざるを得ない時もありますけど、特に時間術とか工夫とかはしてないですね。基本先延ばしにしないで、できるときにすぐやるっていう感じですね。そこまで考えてやってないですね。すぐにやらないと嫌なタイプなんです」

「そうなんです。めちゃめちゃ優秀じゃないですか。」

柴「いえいえいえ、全然そんなことないです(笑)。川口君(財務担当常任理事)が色々教えてくれるんで、こういういい上司

がいるんで議案が作れるような感じですね」

「なるほど、周りの環境と人間関係に恵まれたっていう感じですか。」

柴「そうですね。初めて子供が産まれた時は嫁にJ.C活動を控えてくれて言われてたんで、その間は休ませてもらったんですけど、基本的には怒られることもなく我慢してくれてますね」

「ありがとうございます。それではJ.Cに入つてよかつたことを教えて下さい」

柴「やっぱりパソコンのスキルは上がりましたね。今までは文字を打つぐらいしかできなかったんですけど、それこそ早田さんに教えてもらったショートカットキーとか、あとは添付資料のハイパーリンクの仕方とか色々覚えましたね。あとは周りの人の言葉遣いとか、考え方とか、いいところは会社に持ち帰つて取り入れて、まあバクつたりとかが自己成長につながつて感ぜますね。ほんとに考え方が大きく変わったんで、J.Cに入つてなかつたら今

の会社になつてなかつたと思ひますね」

「ありがとうございます。それでは最後に新入会員の方にメッセージをお願いします。」

柴「はい、委員長とかの役を受けると大変かもしれないですけど、それをフォローしてくれるメンバーがいてくれるので、まずは例会に出席して多くの方々と交流を深めていってほしいと思ひます」

「ありがとうございます。」



Activities

活動報告

青少年事業「わんぱくキッズアカデミー」が行われました

7月31から8月1日にかけて英彦山青年の家にて、「わんぱくキッズアカデミー」が行われました。出発前にコロナウイルス検査キットで全員陰性であることを確認し、万全の態勢で出発。英彦山青年の家の家に到着して昼食を取り、まずはフィールドビンゴを行いました。ヒントの写真を頼りに目印となるポイントを見つけ、揃ったビンゴの数を競うゲームです。フィールドビンゴのあとは飯盒炊飯とカレー作りを行いました。お風呂に入ったあとはキャンプファイヤーをして、1日目は終了。2日目は朝から登山を行い、英彦山青年の家を後にしました。参加していただいたみなさん、そして当事業の設営にご協力していただいたメンバー及び関係者のみなさん、本当にありがとうございました！



8 月度例会・臨時総会が開催されました

8月10日に芦屋町中央公民館にて8月度例会・臨時総会が開催されました。例会が始まる前に「FUKUOKA コンファレンス2022」のキャラバンが行われました。「愛に満ち溢れる行動により幸せを生み出し続ける持続可能な福岡の実現」というスローガンのもと、愛顔(えがお)応援プロジェクトと銘打って様々な催しが行われるようです。9月10日(土)は、ぜひ、皆さんでらぼーと福岡に応援に行きましょう！

キャラバンの皆さんが退場されたあとはいよいよ8月度臨時総会が行われました。

今任理事長が議長を務め、2023年度理事長候補者選任の件、2023年度役員選任の件、ひびき青年会議所法人格の3つの議案について審議が可決されました。今年度もまだ4ヶ月残っておりますが、次年度も精一杯JC活動に励みたいと思います！



Activities

活動報告

JCI 公認プログラムの VMV を受講しました

8月16日に水巻中央公民館にて JCI 公認プログラムの VMV(Vision Mission&Values) を受講しました！

唐津 JC のアシスタントトレーナーである立川玲奈氏に講演していただき、JC の歴史や JC の目的、なんのために JC 活動を行うのか、そして JC の目的達成のために何をしなければならないのかといった内容を学びました。アイスブレイクではメンバーそれぞれの価値観を再認識するためのディスカッションを行いました。

豊かになった自分を想像して絵を描いたり、1枚の紙を“高く”する方法や自分が認識している自分と他人から見た自分の違いなどについて話し合い、メンバーそれぞれの価値を再認識し、これからどのように JC 活動に携わっていくかを考えました。漠然と JC 活動をしていたメンバーにとっても歴の長いメンバーにとっても非常に有意義な時間になりました！



新入会員紹介

石田 舜君

勤務先：アクサ生命保険株式会社

趣味・特技：野球

一言：

JCを通して人としても世間の知識としても成長して地域、会社に貢献できるような人材になる為に頑張ります。



松井 康君

勤務先：アクサ生命保険株式会社

趣味・特技：サッカー

一言：

JCを通して、先輩方と協力し地域社会に貢献し、自己成長に繋げる場にします。



今後のスケジュール

9月 15日・・・常任理事会
16日・・・地域開発事業準備
17日・・・地域開発事業
20日・・・予算会議
22日・・・田川 JC 60 周年式典
26日・・・理事会
27日・・・会員会議所会議

10月 5日・・・常任理事会
7~9・・・全国大会
11日・・・シニア合同例会

△ HAPPY BIRTHDAY △

9月 7日・・・宮崎 清志郎君
18日・・・藤森 宏明君
23日・・・川口 靖志君

